

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和3年6月15日

1年生：朝顔の水やり

GIGAスクール構想を受けて

全ての小中学生に一人一台のPC端末を導入し、高速通信ネットワークを完備するという、文部科学省のGIGAスクール構想を受け、豊川市内の小学校でも、令和2年度末には3年生以上の児童を対象に、タブレット端末が整備されました。ICT支援員も増員され、学校を助けてくれています。



東部小学校では現在、基本的な使い方やルールなどを確認し、タブレット端末を使い始めているところです。6年生では修学旅行での見学地について調べ、プレゼンテーションソフトを使った発表の準備を進めています。また、児童がノートに書いた考えをタブレット端末を通してテレビ画面に映して学級全体に広めたり、集会の映像をライブ配信したりすることにも活用しています。

さらに活用の幅を広げていくには課題が多くありますが、教育委員会と連携し、少しずつ前に進んでいきたいと考えています。1・2年生児童分のタブレット端末は、7月末に整備される予定です。

3年生交通安全教室

5月19日（水）に、人権交通防犯課の方、交通指導員の中山さんを講師にお迎えし、3年生交通安全教室を実施しました。



運動場で自転車を使った実習も行う予定でしたが、雨天のため、体育館で学級ごとに実施しました。自転車に乗ったつもりで、ブレーキを「後ろ、前」の順にかけたり、「右、左、右、右後ろ」と安全を確認したりする練習も行いました。ここで学んだことを、実際に自転車に乗るときに気をつけ、事故なく安全に自転車を利用してくれることを願っています。

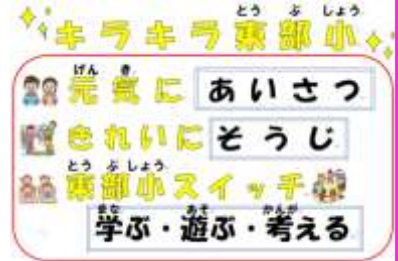
体力テスト

5月25日（火）から順次、体力テストを実施しました。低学年は50m走、立ち幅跳び、ボール投げの3種目を、5・6年生では7種目を実施しました。それぞれに精一杯取り組む様子を見て、「がんばれー」の声が自然に出る温かな雰囲気も見られました。コロナ禍により、体力の低下も心配されています。進んでいろいろな運動に取り組み、心身の健康を保ちたいものです。



こんな学校にしたいな

昨年度、児童会役員が中心になり、全校児童で取り組むめあてを決めました。5月25日（火）の「にこにこ集会」では、今年度も「キラキラ東部小」の取組を続けることを、役員が発表しました。



児童会役員の思いを応援したいと考え、翌週

の「にこにこ集会」では、「心のスイッチを入れるには」をテーマとして、校長から話をしました。くつを揃えること、姿勢をよくすること、字をていねいに書くことを、スイッチを入れる方法として提案しながら、それがよくできている児童の様子を写真で紹介しました。

一人一人ができるようにしたいと思っていることがうまくいくように、心のスイッチを入れて頑張ってくれることを期待しています。



みんなのため・学校のために

プール開きに向け、6年生がプール掃除を行いました。おかげで、プールの中や周りについていた2年分の汚れが、見違えるほどきれいになりました。学校のために働く6年生の姿が、とても頼もしく見えました。



5月末には、ちょこつとボランティアに取り組む「ちょボラ隊」を募集したところ、3～6年生で100人を超える児童が集まりました。6月9日（水）に第1回の活動があり、マリーゴールドの種をたくさんのプランターに蒔きました。手際よく丁寧に作業を進めていました。「みんなのために」と思っすすんで働く子がいることをうれしく思います。

